

といちや



ト一屋いろは蔵パーク店

- 本社所在地：山形県酒田市東町2丁目2番地1号
- 事業概要：食品スーパーマーケットの経営
- 常時使用する従業員：400名
(2025年3月時点)
- 現在の売上高：63億円
(2025年3月期)
- 法人番号：2390001006443
- Web：http://www.toichiya.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
荒木洋一

地域の食と暮らしを支える仕組みを創る

当社は、庄内の食と暮らしを支える地域密着型の食品スーパーとして、「お客様から安心してお買い物いただける店」を目指してきました。これからの庄内は、人口減少や高齢化、物流制約といった大きな変化に直面します。一方で、食の価値や地域資源の重要性は、ますます高まっています。これまで当たり前だった商いの在り方が問われる中で、「地域の食と暮らしを支える仕組みを持った企業」への進化し、人・地域・暮らしの循環を産み出す事に貢献して参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 2036年の売上高100億円達成に向け、以下の内容で取り組む。
- 【食品スーパー事業】
 - ①既存店のリニューアル2店+新規出店1店（92億円）
 - 【食の提供領域の拡張】
 - ②外販（BtoB）やEC（新チャネル）による販路開拓（4億円）
 - ③移動販売や買い物支援サービス（4億円）

課題

- ・人口減少による市場規模の縮小
- ・高齢化による購買行動の変化（来店困難者の増加）
- ・人手不足の深刻化
- ・物流コスト・仕入コストの上昇
- ・建物設備の老朽化
- ・業務の標準化、DX化の遅れ

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・既存店のリニューアルによる集客力強化
- ・居抜き物件を活用した効率的出店
- ・セントラルキッチンへの設備投資により、生産効率を改善。自社惣菜の高付加価値化に取り組む。
- ・冷凍商品、ミールキットの開発を行い、販路拡大を図る。
- ・買い物弱者支援サービスの拡充や生活支援サービスとの連携を行い、社会課題解決にできる事を模索していく。
- ・地域内経済循環の取り組み（地元生産者との連携強化）
- ・DXの導入を行い、業務効率化による生産性向上を図る。

実施体制

- ・営業・商品・DXの横断プロジェクト体制構築
- ・現場主導による改善サイクルの強化（店舗・生鮮センター）
- ・人材育成（若手・店長・専門職）の体系化
- ・外部機関との連携強化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです